

# 「デマンド乗り合いタクシー・路線バス実証実験」結果報告

ものつくり大学大学院 田尻研究室 (まちづくり研究室)

実証実験他諸々の調査にご協力、ご意見いただきまして誠にありがとうございました。  
9月19日(土)に町内4か所にて昨年度行われた「デマンド乗り合いタクシー・路線バス実証実験」の報告会を開催しました。(写真1、2)



写真1 報告会の様子 (長瀬地区コミュニティ消防センター)



写真2 報告会の様子 (長瀬町役場 3階大会議室)



図1 事業計画

【事業の背景】  
高齢者や年少者など自動車を運転できない交通弱者にとって公共交通機関は必要な移動手段のひとつですが、長瀬町においては、秩父鉄道を除いた町内の移動を支える公共交通が運行しておらず、移動が困難な状況です。  
そこで町では、2017年度より4カ年計画で「長瀬町公共交通網形成計画事業」に取り組んでいます。2017年度から2018年度に実施した意識調査をもとに2019年度には試験的に公共交通を一定期間運行し、利用状況や住民の皆様の意見を把握しました。

【事前調査概要】  
2017年度の「長瀬町住民ライフスタイル調査」では、回答者の約70%に公共交通の利用意向がありました。また、後期高齢者の需要が高いこともわかりました。  
2018年度の公共交通に関する意識・潜在需要などの調査およびワークショップでは、町外(寄居・深谷方面)への移動が多く、移動の頻度は、通勤通学を除くと週1〜4日であることがわかりました。  
2019年度の公共交通に関する意識・潜在需要などの調査およびワークショップでは、町外(寄居・深谷方面)への移動が多く、移動の頻度は、通勤通学を除くと週1〜4日であることがわかりました。

表1 これまでの主な取り組み

年度	実施日	内容
2017年度	11月7日(火)	長瀬町住民対象意識調査 長瀬町住民ライフスタイル調査
2018年度	7月14日(土)	2017年度 調査結果報告会
	7月16日(月)・17日(火)	公共交通に関する意識・潜在需要などの調査
	8月25日(土)・9月8日(土) 10月6日(土)	公共交通に関するワークショップ(全3回)
2019年度	12月14日(金)~25日(火)	次世代を担う若者を対象とした公共交通に関する意識調査
	5月11日(土)	2018年度 調査結果報告会
	8月10日(土)	デマンド乗り合いタクシー・路線バス乗り方説明会
	9月29日(日)	デマンド乗り合いタクシー・路線バス追加乗り方説明会
	10月17日(木)	デマンド乗り合いタクシー・路線バス訪問説明
	11月11日(月)・12日(火) 13日(水)・18日(月) 10月21日(月)~11月13日(水) 11月25日(月)~12月16日(月)	新たな公共交通の利用意向に関する意識調査 デマンド乗り合いタクシー・路線バス実証実験および利用者調査

【実証実験概要】  
事前調査より長瀬町においては、新たな公共交通サービスの対する利用意向および買い物などの移動頻度の高い目的での利用が望まれることから、実証実験では長瀬町の地域特性に配慮した公共交通についての運行プランの模索を目的に、公共交通の基本的な運行形態である  
①予約に応じて随時運行するデマンド型  
②あらかじめ路線とダイヤが固定されている路線バス型の2つの運行形態で実証実験を実施しました。  
※アンケートに未記入があるため、図によっては回答者が異なる場合があります。

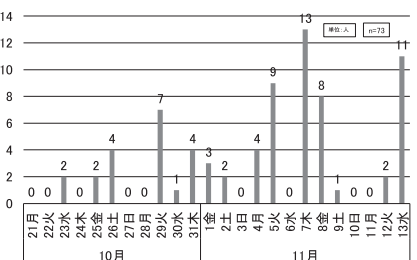


図4 デマンド型の利用日

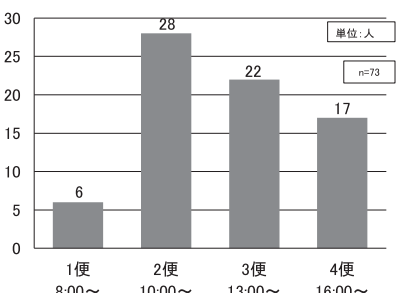


図5 デマンド型の利用時間帯

【デマンド乗り合いタクシーの利用日時】  
利用者の利用日は平日の需要が高く、期間中の日曜日の利用がなかった事がわかります。(図4)また、利用者の利用時間帯は4つの便の中で10時台の便の利用が最も多いことがわかります。(図5)

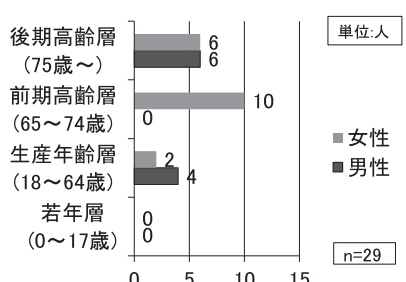


図2 デマンド型利用者の性別・年齢

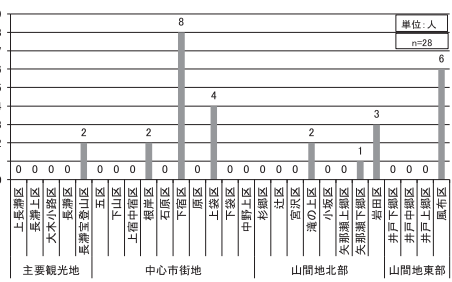


図3 デマンド型利用者の居住地区

【基礎属性】  
利用者アンケート回答者のうち75%以上が65歳以上の高齢者であることがわかります。(図2)  
また、利用者の居住地区に着目しますと、全27地区中8地区において利用されたことがわかります。(図3)  
自宅乗降所(43か所)を乗り合いで結び運行形態を実施しました。運賃は1回300円でした。  
約3週間の運行における総登録申請者数は207人で、のべ利用回数は73回でした。